



CRYSTALIZING QURL

PRODUCT GUIDE



SHISEIDO
PROFESSIONAL

魅せる、輝く、あなたらしさをもっと。

今求められるパーマの常識、それはダメージレスな美しさ。

「やわらかな髪のまま、思い通りのパーマスタイルが決まる」
そんな理想に近づくために開発したのが、
クリスタライジング独自のデュアルパフォーマンスシステム。

スキンケア発想のテクノロジーで髪の内側にアプローチ。
これまでにないほど*ふわり弾み、しなやかさが続くウェーブで
どんなスタイルも思いのままに。
芯から輝く、あなたらしい美しさを。

*ブランドにおいて

CRYSTALLIZING
Shape your own radiance





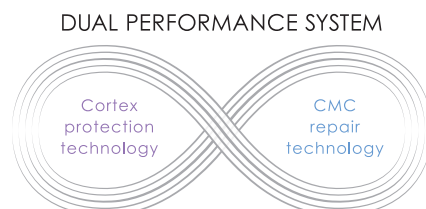
Feature

1 どんなカールもやわらかな手触りも長持ち 毛先までダメージを感じさせない理想のウェーブ

コテ巻きで仕上げたようなカールも、悩みカバーのフォームコントロールも美しく表現できる。
長持ちするから手間をかけずに毎日楽しめる。
髪はやわらかく、毛先までなめらかでパサつかない。
クリスタライジングがつくるウェーブは、確かな仕上がりでパーマスタイルの魅力を広げます。

2 ダメージレスへの追求から生まれたテクノロジー 独自のデュアルパフォーマンスシステム

熱処理が引き起こしてしまうダメージ、
ケミカル反応により生じてしまうダメージ。
私たちはダメージを最小限に抑えるためには
その両方への確かなソリューションが欠かせないと考え、
スキンケアからインスパイアされた2つのテクノロジーを搭載。
ホットパーマによるダメージ悩みに独自発想のウェーブシステムで応えます。



3 ダメージ毛への対応力を強化 毛髪の状態に合わせてきめ細かく対応できるラインナップ

現代のヘアカラートレンドによりお客さまのケミカル履歴はより複雑化していることに着目。
時代のニーズを捉え、すでにダメージを抱えるヘアカラー毛にフォーカスしてパワーセッティングを見直しました。
シンプルかつベーシックなプロセスで健常毛からハイダメージ毛まで幅広く施術できるラインナップです。

Technology

DUAL PERFORMANCE SYSTEM

デュアルパフォーマンスシステム

Focus

■ ホットパーマで行う熱処理は、熱凝集とランチオニン結合という不可逆な2つの変性を引き起こします。

熱凝集

熱凝集は熱によりタンパク質が絡まって塊になってしまう現象

毛髪強度が低下し、髪が硬くなってしまふ

ランチオニン結合

ランチオニン結合は熱により生じる不可逆結合SS結合の切れたり繋がったりする特性を失う

パーマがかかりにくい髪になってしまう

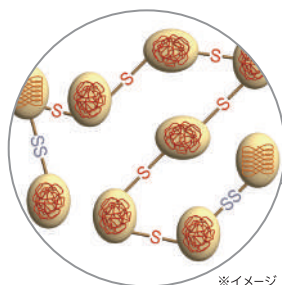
■ 軟化中の髪はSS結合が切断されて髪の構造が弱体化しています。特に薬剤の通り道であるCMCの構造の弱体化は避けることができないダメージです。

CMCは細胞を接着する働きを担っているため、CMCの構造が弱体化すると細胞どうしの接着が弱まり、コルテックスの構造も崩れてしまいます。

タンパク質が流出してしまうため

- ① 毛髪強度が低下するとともに、髪がパサついてなめらかさがなくなる
- ② パーマがしっかりかからなくなってしまう

[熱処理で変性したケラチンタンパク]



※イメージ

「2つの熱変性を未然に防ぐこと」が、ダメージ抑制のカギ

「CMC構造の安定化」が、ダメージ抑制&パーマのかかりのカギ

Solution

1 剤 / デザインクリエ

Cortex protection tech
コルテックス

■ 生体関

一度変性した追求しました。

ヒドロキシシブ結合生成も抑

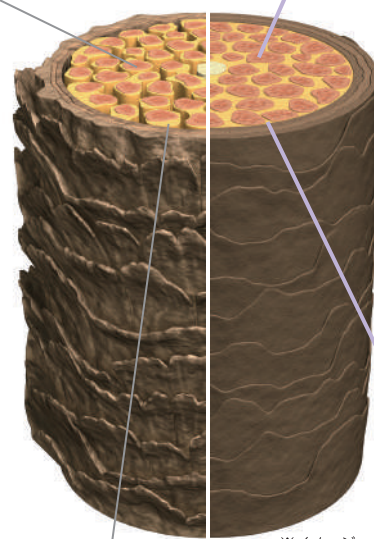
2 剤

CMC
CM

■ 生体適

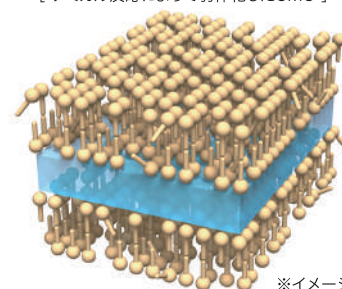
「軟化によるリビジュア®補修します。

髪の



※イメージ

[ケミカル反応によって弱体化したCMC]



※イメージ

ホットパーマで生じる髪内部の変化に着目した2つのテクノロジーを搭載。
1剤と2剤の2プロセスだけでダメージレス効果を高め、ウェーブのかかりと持ちの向上に成功しました。

ーター

nology

保護テクノロジーで熱ダメージを抑える

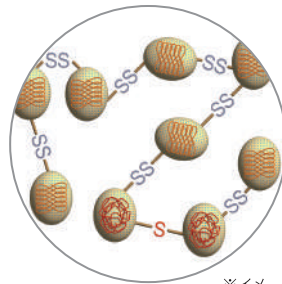
連アミノ酸「ヒドロキシプロリン*」で熱凝集もランチオン結合生成も抑制します。*L-オキシプロリン (毛髪保護成分)

ら元には戻れない熱変性。「2つの熱変性を未然に防ぐこと」を

ロリンがタンパク質に吸着して表面を保護。凝集もランチオン結合生成も抑制して熱ダメージから髪を守ります。

髪が硬く変化するのを抑えて
やわらかく保つ

[ヒドロキシプロリンで保護した
ケラチンタンパク]



※イメージ

What's ヒドロキシプロリン

ヒドロキシプロリンは人の皮ふに存在するアミノ酸の一種。スキンケアでは保湿剤として用いられています。私たちの研究により、ヒドロキシプロリンが熱凝集抑制とランチオン結合生成抑制の両方へアプローチできることを確認しました。

／ ニュートラライザー

repair technology

C補修テクノロジーでケミカルダメージを抑える

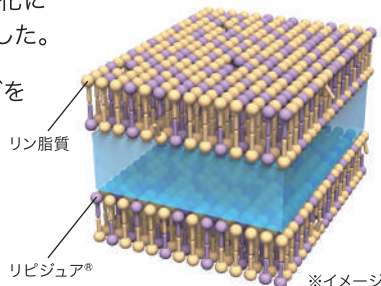
合性ポリマー「リビジュア®*」でCMC構造をしっかり補修します。*2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン-2-ヒドロキシ-3-メタクリロイルオキシプロピルトリメチルアンモニウムクロリド共重合体液(毛髪補修成分)

CMCのダメージを抑える」という従来の考え方ではなく、「軟化にダメージを補修する」という独自発想で2剤にフォーカスしました。

が弱体化したCMCのβ層構造を再構築し、CMCのダメージを

パサつきを抑えてなめらかに仕上げる
ウェーブのかかり、持ちを高める

[リビジュア®で補修されたCMC]



※イメージ

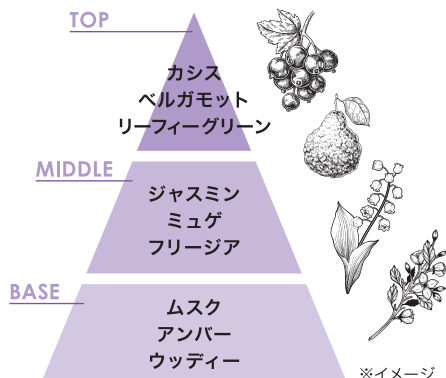
What's リビジュア®

リビジュア®は人工臓器の表面処理剤として開発されたポリマーで、スキンケアでも保湿剤や保護剤として用いられています。CMCのβ層のリン脂質と類似構造をしているため、CMCの補修効果に優れています。

Fragrance

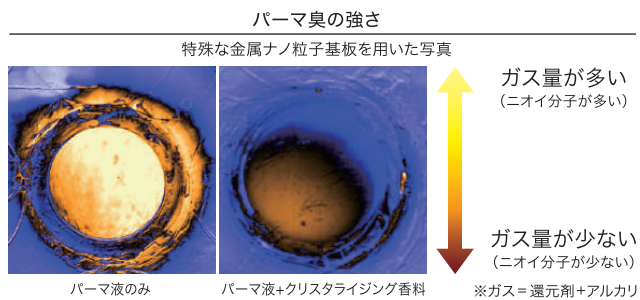
不快なパーマ臭を抑えながら心地よい上質な香り。

グリーンフローラルの香りで、施術中の不快なパーマ臭をしっかり抑制します。さらに、施術後の髪にも不快なパーマ臭を残しません。



エレガントな印象を与える上質なグリーンフローラルの香り
カシスノートのアクセントはパーマ臭抑制のサポートをします。

悪臭だけを捉えることができるニオイ可視化技術を用いた検証により、クリスタライジングのグリーンフローラルの香りはパーマの不快臭をしっかり抑制することを実証できました。



Line up

[第1剤] 熱変性抑制成分ヒドロキシプロリン*を配合

*L-オキシプロリン(毛髪保護成分)



クリスタライジング キュール
EX デザインクリエーターn 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用



クリスタライジング キュール
F デザインクリエーターn 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用



クリスタライジング キュール
M デザインクリエーターn 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用



クリスタライジング キュール
S デザインクリエーターn 第1剤
(医薬部外品)
400g/5人用

コールド二浴式第1剤(チオグリコール酸塩)

コールド二浴式第1剤(システイン)

[第2剤] CMC補修成分リピジュア®*を配合

*2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・2-ヒドロキシ-3-メタクリロイルオキシプロピルトリメチルアンモニウムクロリド共重合体液(毛髪補修成分)



硬い髪向き
しっとりとした仕上がり

クリスタライジング キュール
ニュートライザー エマルジョン 第2剤
(医薬部外品)
400mL/5人用



細い髪、やわらかい髪向き
サラサラとした仕上がり

クリスタライジング キュール
ニュートライザー ローション 第2剤
(医薬部外品)
400mL/5人用

パーマメント・ウェーブ用剤第2剤(臭素酸塩)

[パーマ施術前用]



クリスタライジング キュール
デザインエンハンサー
<ヘアトリートメント>
400mL

Technology of DESIGN ENHANCER

WAVE ENHANCEMENT TECHNOLOGY

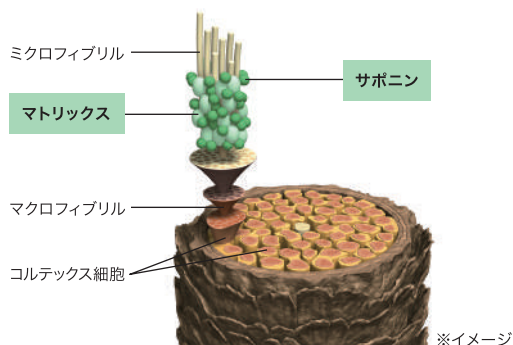
ウェーブエンハンステクノロジー

ダメージ毛のマトリックスを補修してウェーブがしっかりかかるコンディションに整えるテクノロジーです。

Focus

■ウェーブパーマはパーマ剤をマトリックスにしっかり作用させることが重要。

マトリックスでパーマ剤を作用させるときれいなウェーブパーマをかけることができます。しかしながら、ダメージ毛はマトリックスが流出しているためにパーマ剤がマトリックスで十分に作用できず、しっかりとしたウェーブパーマがかかりません。



Solution

■ソープナッツエキス*に含まれるサポニンがマトリックスを効果的に補修します。*サビンツストリホリアツス果実エキス(毛髪補修成分)

サポニンのマトリックス補修効果に着目。サポニンがダメージで消失したマトリックスを補修し、ウェーブがかかりやすい内部コンディションに整えます。

ダメージ毛でもきれいにかかって長持ちするウェーブへ

What's サポニン

ソープナッツという植物由来のエキスに含まれる成分。サポニンは親水性と疎水性のコルテックスの両方に浸透できるため、マトリックスを均一に補修します。



ソープナッツ

Selection 第1剤の選定目安

ダメージレベル	0 ノーダメージ	1 ローダメージ	2 ミドルダメージ	3 ハイダメージ	4 ヘビーダメージ
1剤	EX or F	M	M or S	S	NO PERM
放置時間の目安	約10~15分	約10~15分	M: 約10~15分 S: 約5~15分	約5~15分	

※上記は目安です。髪質や髪の太さに合わせて放置時間や薬剤選定を調整し、軟化チェックは早めに行うようにしてください。(最大放置時間20分)

Diagnosis 毛髪診断の目安

ダメージレベル	0	1	2	3	4
	ノーダメージ	ローダメージ	ミドルダメージ	ハイダメージ	ヘビーダメージ
	施術には問題ない毛髪		注意を払って施術する毛髪	細心の注意を払って施術する毛髪 状態によっては施術しない	基本的に施術を控える状態の毛髪 (ボラス毛)
アルカリ施術回数/年	なし	1回程度	6回程度	10回程度	10回以上
ブリーチ	-	-	-	1回程度	2回以上
ヘアカラー	-	1回程度	3回程度	5回程度	6回以上
ストレートパーマ	-	-	1回程度	3回程度	3回以上
ウェーブパーマ	-	1回程度	3回程度	5回程度	6回以上

※ダメージレベルは施術履歴を主な判断基準にして、ドライ・ウェットの状態を確認したうえで総合的に判断してください。

Process

1

毛髪チェック&プレシャンプー

- パーマやヘアカラーの施術履歴、髪質、ダメージレベルなど、髪の状態をチェックします。



2

薬剤選定

- 薬剤選定表を目安に、髪の状態に合わせて薬剤を選定します。

3

[前処理] デザインエンハンサー塗布 (ダメージ毛/ダメージ部分に推奨)

- ダメージの気になる部分を中心に、毛先からカールをつけたい所までスプレーヤーで塗布します。
- 1パネル 2〜3ブッシュを目安に塗布し、コーミングで髪になじませてください。
使用量目安:ミディアムヘア 13mL



4

第1剤塗布

- ダメージレベルに合わせた薬剤を使用します。
- パーマをかけたい部分に第1剤を塗布し、10〜15分*を目安に自然放置します。
- 薬剤がほかの部位につかないように、ペーパーなどでブロックします。
- 軟化チェックの目安のために、ロッドを数か所に巻きます。

使用量目安:ショートヘア 80g

*S使用時は5〜15分を目安に



5

自然放置&軟化チェック

- 軟化チェックは早めに行います。
- 「あらかじめロッドを巻いておく」「指に巻き付ける」など慣れた方法で数か所を軟化チェックします。



6

中間水洗

- 髪の生え際や首のまわりなどに第1剤の流し残しがないよう、やさしくしっかり洗い流します。



7

ワインディング

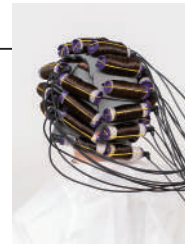
- やさしくしっかりタオルドライしたウェットの状態で行います。乾いた状態ではかかりません。



8

加温&クーリング

- 熱から頭皮を守る断熱リングを使用し、加温します。温度や加温時間は髪の状態に合わせて調節してください。(毛髪が約80%のドライ)
- 加温終了後、5分間クーリングし、温度が下がったことを確認します。



9

第2剤塗布&放置

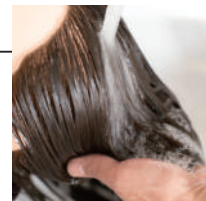
- 塗布ムラがないようにロッドの表裏にしっかり塗布します。
- 10～15分を目安に自然放置します。
使用量目安：ショートヘア 80mL
エマルジョン：硬い髪向き／しっとりとした仕上がり
ローション：細い髪、やわらかい髪向き／サラサラとした仕上がり



10

プレーンリンス

- 第2剤の流し残しがないよう、やさしくしっかり洗い流します。



11

仕上げ

- しっかりタオルドライをした後、スタイルにあわせてドライします。



CRYSTALIZING Series

ダメージレスを追求して進化したクリスタライジング。

シンプルかつベーシックなプロセスで、健常毛からハイダメージ毛まで幅広く施術できるサーマルパーマブランドです。

QURL クリスタライジング キュール

どんなカールもやわらかな手触りも長持ち 毛先までダメージを感じさせない理想のウェーブ

[第1剤] デザインクリエイター
(医薬部外品)



[第2剤] ニュートライザー
(医薬部外品)



[パーマ施術前用]
デザインエンハンサー



STRAIGHT クリスタライジング ストレート

クセはしっかり伸ばして髪はやわらかい 自由にしなやかに動く理想のストレート

[第1剤] ストレートナー
(医薬部外品)



[第2剤] ニュートライザー
(医薬部外品)



公式Instagramアカウント
@shiseidopro_jpn
@shiseidopro_official



公式LINEアカウント
@shiseidopro

資生堂プロフェッショナル株式会社

商品・技術に関する
お問い合わせは... Technical Center [ヘア技術センター] ☎ 0120-785-466 月～金 10:00～18:00
(土・日・祝日を除く)

<https://www.shiseido-professional.com/ja>



4 524120 804424

2963071